

産業廃棄物管理票交付等状況報告書（令和5年度）

年 月 日

中間処理後に交付した2次マニフェストについて、  
状況を記載してください。  
※自社の廃棄物として交付した分については別途  
作成し、減量推進係に提出してください。

報告者

住 所 横浜市〇〇区〇町1-1

氏 名 (株) 横浜〇×工業 代表取締役 〇〇 〇〇

(法人にあつては名称及び代表者の氏名)

電話番号 045 (〇〇〇) 〇〇〇〇

押印  
不要

廃棄物の種類ごと、委託先ご  
とに記入してください。

本社住所ではなく中間処理後  
物の排出場所となる事業場の  
住所を記載してください。

控えと戻り票（A～E票）  
の1セットを1枚として数  
えてください。

産業廃棄物の種類及び清掃に関する法律第12条の3第1項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物管理票に関する報告書を提出します。

事業場の名称	(株) 横浜〇×工業 〇〇工場			業 種	廃棄物処理業				
事業場の所在地	横浜市〇〇区〇町2-2			電話番号	045 (〇〇〇) 〇〇〇〇				
番号	産業廃棄物の種類	排出量(t)	管理票の 交付枚数	運搬票 の許可番号	運搬受託者の 氏名又は名称	運 搬 先 の 住 所	処分受託者の の許可番号	処分受託者の 氏名又は名称	処分場所の住所
1	木くず	253	400	14△××〇〇〇〇〇	〇〇産業(株)	横浜市〇〇区〇〇1-1	56▽××〇〇〇〇〇	〇〇産業(株)	
2	がれき類	338	8	同上	同上	同上	同上	同上	
3	がれき類	26	8	14〇×〇××□〇〇	〇×運送(株)	同上	同上	同上	
4	金属くず	0.5	50	14〇×〇〇〇〇〇〇	〇〇運送(株)			(有価売却のため 処分なし)	

通常は、運搬先の住所＝処分場  
所の住所だと思いますので、  
その場合、この欄の記入は不要  
です。

マニフェストの「運搬先の事業場」欄の所在  
地を記入してください。  
※運搬受託者の住所ではありません。

備考

- この報告書は、前年4月1日から3月31日までに交付した産業廃棄物管理票について6月30日までに提出すること。
- 同一の都道府県（政令市）の区域内に、設置が短期間であり、又は住所地が一定しない事業場が2以上ある場合は、1枚の報告書に複数記載して提出すること。
- 産業廃棄物の種類及び委託先ごとに記入すること。
- 業種には日本標準産業分類の中分類を記入すること。
- 運搬又は処分を委託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物が含まれる場合は、「産業廃棄物の種類」の欄にその旨を記載するとともに、各事項について石綿含有産業廃棄物に係るものを明らかにすること。
- 処分場所の住所は、運搬先の住所と同じである場合には記入する必要はないこと。
- 区間を区切って運搬を委託した場合又は受託者が再委託を行った場合には、区間ごとの運搬受託者又は再受託者についてすべて記入すること。

別紙

報告様式に書き切れない場合はこの別紙を添付してください。

### 産業廃棄物管理票交付等状況報告書

別紙の通し番号と総ページ数を記入してください。

1 / 1 ページ

事業場の名称		(株) 横浜〇×工業 〇〇工場							
番号	産業廃棄物の種類	排出量(t)	管理票の交付枚数	運搬受託者の許可番号	運搬受託者の氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の許可番号	処分受託者の氏名又は名称	処分場所の住所
5	建設混合廃棄物（がれき類、金属くず、廃プラスチック類）	0.211	3	56〇×××〇〇〇〇	〇〇運送株 (区間委託1)	横浜市〇×区△1-2			
6				××〇×××1234	□□環境株 (区間委託2)	〇〇県××郡〇〇町1-3	〇〇〇××〇5678	〇〇興業株	
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									

排出量は、小数点第3位（1kgまで）として報告してください。  
例) 1.5kg→0.002t

区間委託を行った場合は順路に沿って記入してください。

区間委託を行った場合は積替え保管場所を記入してください。

備考

- この別紙は報告書の対象となる産業廃棄物の種類等が報告書（様式第三号）に足りない場合に使用すること。この様式で足りない場合、また、行番号についても適宜付け替えることができる。
- 事業場の名称には、報告書（様式第三号）と同じ名称を記入すること。
- ページ数欄には、該当ページ数／総ページ数を記載すること。